

## 保育人材確保・定着に関する実態調査 調査票（現役保育士用）

現在、鳥取県内では全国に比べ保育士の有効求人倍率が高い状況にあり、保育士を含めた保育人材の確保と定着が喫緊の課題となっております。

この度、保育人材の確保及び定着に向けた取組の参考にするため、現役保育士、潜在保育士（保育士資格を有するが保育現場で働いていない方）、保育施設、保育士養成校の学生を対象に、保育人材の確保・定着に関する実態調査を行うこととなりました。

お忙しいところ申し訳ありませんが、調査にご協力くださいますようお願いいたします。

### 【調査概要】

- ・回答時点は令和5年8月1日にしてください。
- ・本調査票の問1～35にご回答いただき、同封の返信用封筒にてお送りください。
- ・本調査票、又は潜在保育士用調査票のいずれか一方をご提出ください。（両方提出しないでください。）
- ・回答期限は、令和5年8月10日（木）です。
- ・本調査票にご記入いただいた内容は、調査目的以外には使用しません。
- ・調査結果は、ホームページで公開するとともに、市町村や保育士養成校など関係機関と共有させていただきます。個人や施設名が特定される形での公表はありません。

### 【問合せ先】

鳥取県子育て・人財局子育て王国課保育・幼児教育担当 浜本、吉川（きっかわ）

電話：0857-26-7570

メール：[kosodate@pref.tottori.lg.jp](mailto:kosodate@pref.tottori.lg.jp)

### 【調査票郵送先】

株式会社情報サービス鳥取 鳥取市富安1丁目74-3 日段商事ビル3階 担当 宇田川

電話：0857-22-1651

メール：[info@istori.jp](mailto:info@istori.jp)

（調査項目は次ページ以降になります。）

問1 性別（いずれかに○をしてください。）

- ① 男性
- ② 女性
- ③ その他
- ④ 答えたくない

問2 年齢（いずれかに○をしてください。）

- ① 10歳代
- ② 20歳代
- ③ 30歳代
- ④ 40歳代
- ⑤ 50歳代
- ⑥ 60歳以上

問3 お住まい（いずれかに○をしてください。）

- ① 県内東部
- ② 県内中部
- ③ 県内西部
- ④ 県外

問4 保育士としての経験年数（通算年数）（いずれかに○をしてください。）

- ① 1年未満
- ② 1～4年
- ③ 5～9年
- ④ 10～19年
- ⑤ 20～29年
- ⑥ 30年以上

問5 所属先の法人種類（いずれかに○をしてください。）

- ① 社会福祉法人
- ② 学校法人
- ③ 株式会社・有限会社・合同会社
- ④ 地方自治体（市町村）
- ⑤ その他

問6 所属先の施設区分（いずれかに○をしてください。）

- ① 保育所
- ② 幼稚園



- ⑥ 実習、見学
- ⑦ 園のホームページ
- ⑧ その他 ( )

問 11 就職の決め手になったことは何ですか。(該当するものすべてに○をしてください。)

- ① 働きがいがある
- ② 保育理念(仕事内容)
- ③ 給与
- ④ 勤務時間が合う
- ⑤ 通勤が便利
- ⑥ 園の雰囲気・評判
- ⑦ 雇用形態(正規・非正規)が合う
- ⑧ 休日、有給休暇など休暇が取りやすい
- ⑨ 働き方改革(ICT化等)が進んでいる
- ⑩ 福利厚生(子育てや介護等との両立)が進んでいる
- ⑪ 新人保育士への育成・指導が手厚い
- ⑫ キャリアアップを目指せる仕組みが整っている
- ⑬ 法人が社会貢献を行っている
- ⑭ その他 ( )

問 12 就業・勤務形態(いずれかに○をしてください。)

- ① 正規職員 (雇用期間の定めのない方)
- ② 非正規職員 (契約職員、嘱託職員、パートなど)

問 13 通常月の月収(手当を含め、賞与を除く)

	円
--	---

問 14 直近1年間の賞与(ボーナス)の金額(支給総額)

	円
--	---

問 15 有給休暇は、希望に沿って取得できていますか。(いずれかに○をしてください。)

- ① 希望どおり取得している
- ② おおむね取得している
- ③ 取得が難しい

問 16 (問 15 で③と回答した方) その理由(該当するものすべてに○をしてください。)

- ① 人員に余裕がないため
- ② 事業所として取得を促す環境作りがなされていない

- ③ 雰囲気的に取得しづらい
- ④ その他 ( )

問 17 保育士の仕事をしてきてよかったことは何ですか。(該当するものすべてに○をしてください。)

- ① 子どもの成長を実感すること
- ② 自身の成長
- ③ 保護者からの感謝
- ④ その他 ( )

問 18 仕事上の悩み、不安、不満等(該当するものすべてに○をしてください。)

- ① 人手が足りない
- ② 仕事内容のわりに給与が低い
- ③ 労働時間が不規則である
- ④ 労働時間が長い
- ⑤ 休憩が取りにくい
- ⑥ 有給休暇が取りにくい
- ⑦ 身体的負担が大きい
- ⑧ 業務が過剰
- ⑨ 職場内の人間関係が大変で、精神的にきつい
- ⑩ 保護者への対応が難しいため、精神的にきつい
- ⑪ 自身の保育知識、技術に不安がある
- ⑫ 子どもの事故への不安(責任の重さ)がある
- ⑬ その他 ( )

問 19 仕事上の悩みや不安を職場内で相談する仕組み(環境)はありますか。(いずれかに○をしてください。)

- ① 仕組み(環境)はある
- ② 仕組み(環境)はない

問 20 仕事を続けるのが難しい(辞めたい)と考えたことはありますか。(いずれかに○をしてください。)

- ① まったくない
- ② 以前考えたが今はない
- ③ たまに考えることがある
- ④ いつも考える

問 21 仕事を続けてきた理由は何ですか。(該当するものすべてに○をしてください。)

- ① 自分に一番向いている仕事
- ② 法人理念や方針に共感

- ③ やりがいを感じる
- ④ 園児への責任
- ⑤ 相談に乗ってくれる上司、同僚がいる
- ⑥ 経済的に続けるしかない
- ⑦ その他 ( )

問 22 (問 20 で③、④と回答した方) 仕事を続ける上で困難に感じることは何ですか。(該当するものすべてに○をしてください。)

- ① 結婚
- ② 出産
- ③ 育児
- ④ 介護
- ⑤ 職場の人間関係
- ⑥ 自身の健康、体力への不安
- ⑦ 業務量の負担感
- ⑧ 責任の重さ、事故への不安
- ⑨ 保護者対応の心労
- ⑩ 教育、研修体制への不満
- ⑪ 給与が低い
- ⑫ 休暇が取りにくい
- ⑬ 雇用期間満了
- ⑭ その他 ( )

問 23 保育士の仕事を辞めた経験がありますか。(いずれかに○をしてください。)

- ① ある
- ② ない

問 24 (問 23 で①と回答した方) 離職した理由 (該当するものすべてに○をしてください。)

- ① 結婚のため
- ② 出産のため
- ③ 育児のため
- ④ 介護のため
- ⑤ 職場の人間関係
- ⑥ 知識、能力不足
- ⑦ 自身の健康、体力への不安
- ⑧ 業務量の負担感
- ⑨ 責任の重さ、事故への不安
- ⑩ 保護者対応の心労

- ⑪ 教育、研修体制への不満
- ⑫ 給与が低い
- ⑬ 休暇が取りにくい
- ⑭ 雇用期間満了
- ⑮ その他 ( )

問 25 新人の頃（1年目）に受けた育成支援（該当するものすべてに○をしてください。）

- ① 主任保育士から具体的な指導
- ② 先輩保育士から具体的な指導
- ③ 園長から具体的な指導
- ④ 園内研修
- ⑤ 園外研修
- ⑥ 先輩保育士を見よう見まね
- ⑦ その他 ( )

問 26 新人保育士の育成・定着支援に必要と考えるものは何ですか。（該当するものすべてに○をしてください。）

- ① 教育、研修体系の充実
- ② 精神的サポートを行うメンター制度等の導入
- ③ 職場内のコミュニケーション
- ④ 業務負担の見直し
- ⑤ 給与改善
- ⑥ 福利厚生の実施
- ⑦ 休暇を取得しやすい環境の整備
- ⑧ その他 ( )

問 27 今後学んでみたい（受けてみたい）研修内容（該当するものすべてに○をしてください。）

- ① 乳児保育
- ② 幼児教育
- ③ 障害児保育
- ④ 食育・アレルギー対応
- ⑤ 保健衛生・安全対策
- ⑥ 保護者支援・子育て支援
- ⑦ マネジメント
- ⑧ 保育実践
- ⑨ その他 ( )

問 28 学びたい研修を受けることができていますか。(いずれかに○をしてください。)

- ① 全てできている
- ② 一部できている
- ③ 十分受けられていない
- ④ 全くできていない

問 29 (問 28 で③、④と回答した方) できないとした理由 (いずれかに○をしてください。)

- ① 時間(人手)がないため
- ② 受講費用等がないため
- ③ 情報が入らないため
- ④ 職場で行かせてもらえないため
- ⑤ その他 ( )

問 30 潜在保育士等の就職支援や現役保育士や事業所からの相談対応を行う「保育士・保育所支援センター」(詳細は別添チラシ参照)をご存知ですか。(いずれかに○をしてください。)

- ① 知っている
- ② 知らない

問 31 保育士確保・定着のために必要だと思うことは何ですか。(該当するものすべてに○をしてください。)

- ① 給与改善
- ② キャリアアップの仕組みづくり
- ③ 教育、研修体制の充実
- ④ 職場間の人間関係の円滑化
- ⑤ 精神的サポートを行うメンター制度等の導入
- ⑥ 保育士の魅力発信によるイメージアップ
- ⑦ 業務負担の見直し
- ⑧ 保育士の配置基準(人員配置)の見直し
- ⑨ 出産、育児、介護との両立支援
- ⑩ 休暇を取得しやすい環境の整備
- ⑪ ICT化の推進
- ⑫ 新人保育士の育成・指導強化
- ⑬ その他 ( )

問 32 鳥取県・鳥取県教育委員会(鳥取県幼児教育センター)の「鳥取県保育者キャリアガイドライン」をご存じですか。(いずれかに○をしてください。)

- ① 知っている
- ② 知らない



問 33 (問 32 で①と回答した方) どのように活用していますか。(該当するものすべてに○をしてください。)

- ① めざす保育者像・将来ビジョンを描く際に
- ② 自己評価の目標設定・振り返りの指標として
- ③ 園内・園外研修等の研修目的・内容等を確認する際に
- ④ その他 ( )
- ⑤ 活用していない

問 34 あなたの法人等の保育施設では、キャリアアップの仕組み(副主任保育士、専門リーダーなど)がありますか。(いずれかに○をしてください。)

- ① ある いつからありますか ( 年度)
- ② ない

問 35 その他、保育人材の確保・定着に関する自由意見があればご記入ください。

～調査は以上になります。ご協力ありがとうございました～